



東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03) 3271-2181
URL: <https://www.t-namakyo.jp/>
発行責任者 高 村 尚



コロナに負けるな 夏休みの思い出 ②

今年ならではの夏休み

岩本 Cさん (小学6年生)

私は小学校生活最後の夏休みをとっても楽しく過ごすことができました。夏休みが始まる前は、「まだコロナウイルスが収まりそうにないので今年の夏休みは特に何もすることがないのかな。」とっていました。そんな時に仲の良い友達に誘われて色々なことを夏休みに行くことになりました。夏休みが始まってすぐに仲良しの友達と「プチ夏祭り」を開くことになりました。これは「小学校生活最後の夏休みに何か思い出を作りたい。」「今年はお祭りが開催されるか分か

らないから、みんなで夏祭りをしてい。」などという思いから、友達と協力して開くことになりました。みんなで浴衣を着て、自分たちで屋台風のご飯をつくったり、夕方は花火をしたりいつもの夏祭りとは少し違う感覚で楽しめました。夏休みが始まって二週間が過ぎた頃、友達三人とお泊りをしました。日中はプールやバーベキューをして、夜は花火をして星を見ました。昼間と夜中で出来るのがちがうので飽きることなく過ごせました。二日目は遊園地に行きました。久しぶりの遊園地でワクワクしました。いつもなら乗らない絶叫アトラクションも、思い出作りに乗って、涙が出るほど怖かったけど楽しむことができました。お泊

りをした二日目、様々な出来事があったとても楽しかったです。小学校生活最後の夏休み、コロナウイルスにより気分は少し落ちてしまいましたが、こんな時期だったからこそ一つ一つの出来事が倍楽しめました。今年の夏休みはとてもいい思い出になりました。

(河島コンクリート工業㈱ 岩本竜児氏 次女)



夏休みの思い出

菅野 Dさん (小学6年生)

私は、夏休みに友達とコミュニケーションセンターへ行きました。最初は夏休みの宿題をしようとしたのですが、飽きて工作をすることにしました。コミセンで期間限定の「ペットボトルでミニハーバリウム」を作りました。他の一年生ぐらいの子が作っていた物が、とても簡単そうだったの

で作ってみることにしました。材料もすぐに集められるもので簡単そうでした。まずペットボトルにビーズや造花を入れました。花の向きがうまく決まらなかったのが、ピンセットで直しました。そして洗濯糊を入れてふたをしめる。私はそれを先生に教わりつつ、スムーズに出来ましたが、友達は不器用なのか、造花の向きでてこずっていて、笑ってしまいました。二人で完成したのがとても綺麗でした。今はそれを飾っています。また友達と作りに行きたいと思

いました。

(河島コンクリート工業㈱ 菅野 悦明氏 孫)

